

# 日本写真測量学会平成 23 年度秋季学術講演会 プログラム

開催日時：平成23年10月20日（木） 10時15分～ 17時30分

16時30分～ 17時30分 特別講演会

18時30分～ 20時30分 懇親会 会場：「亀の井ホテル別府店」（別府市中央町5-17） 懇親会費：5,000円（学生 4,000円）

10月21日（金） 9時30分～ 15時30分

10月22日（土） 8時00分～

巡検：臼杵石仏～岡城（竹田）～滝廉太郎記念館～杵築城下町散策 巡検参加費：3,500円（バス代，昼食，入場料込）

参加者は測量CPDのポイントがつきます

開催場所：B-CON PLAZA（ビーコンプラザ）（別府国際コンベンションセンター）

〒874-0828 大分県別府市山の手町12-1

電話：0977-26-7111 FAX：0977-26-7100 E-mail：info@b-conplaza.jp HP：http://www.b-conplaza.jp

学会参加費（論文集代含む）：会員 5,000円，非会員 7,000円，学生 3,500円（会員・非会員共）

## 第 1 日 目 10月20日（木）

開会のあいさつ 会長 村井 俊治

10：15-10：30

第一会場			第二会場		
セッション A	写真測量（災害・防災）	司会 中野一也（朝日航洋）	セッション D	衛星リモートセンシング（環境）	司会 野中秀樹（アジア航測）
10：30-10：45	A-1	Mobile Mapping System による平成23年東北地方太平洋沖地震に伴う津波浸水高の計測 ○岡谷隆基・小荒井 衛（国土地理院）	10：30-10：45	D-1	ALOS と THEOS のバンクロー画像の比較 ○杉村俊郎（リモート・センシング技術センター）
10：45-11：00	A-2	緊急減災に対応した単写真計測システムの開発 ○藤巻重則・角田里美・沼田洋一（アジア航測）・その他 1 名	10：45-11：00	D-2	Phenological Assessment of Darling River claypan lakes using satellite imagery ○Kithsiri Perera (University of Southern Queensland)・Ryutaro Tateishi (Chiba University)
11：00-11：15	A-3	航空レーザとデジタル航空カメラを用いた東日本大震災の瓦礫調査 ○荒瀧和律・伊藤史彦・五味克彦（アジア航測）・その他 1 名	11：00-11：15	D-3	分位数による土地被覆境界の高精度熱分布推定 ○細村 宰（東京電機大学）
			11：15-11：30	D-4	地表面温度推定用 Split window 法の係数決定 ○森山雅雄（長崎大学）

11：30-11：45

休 憩

セッション B	モバイルマッピングシステム	司会 織田和夫（アジア航測）	セッション E	衛星リモートセンシング（災害・防災）	司会 森山雅雄（長崎大学）
11：45-12：00	B-1	モバイルマッピングシステム（Mobile Mapping System）の運行管理手法について ○堤 敬晃・林 幸裕・大坪利也（パスコ）・その他 2 名	11：45-12：00	E-1	東日本大震災における LVSquare を用いた情報共有について ○本間雄一・池田辰也・織田和夫（アジア航測）
12：00-12：15	B-2	車載全方位カメラを用いたステレオ計測の誤差要因の分析 ○伊藤友和・芝 隆・光広 淳（国際航業）・その他 1 名	12：00-12：15	E-2	東日本大震災の予兆・前兆すべり・反発跳ね上がり ○荒木春視（環境地質研究所）・村井俊治（日本測量協会）
12：15-12：30	B-3	MMS による高精細路面オルソ画像の生成 ○坂元光輝・橘 菊生・島村秀樹（パスコ）	12：15-12：30	E-3	東日本大震災における列島縦横断地殻変動 ○荒木春視（環境地質研究所）・村井俊治（日本測量協会）

12：30-13：45

昼 食

13:45-14:45	バンダーフォーラム 司会 中西芳彦 (国際航業)				
	演題: 当日発表				
14:45-15:00	休 憩				
セッション C	写真測量 (アルゴリズム 1) 司会 橘 菊生 (パスコ)		セッション F	地理情報システム 司会 鹿田正昭 (金沢工業大学)	
15:00-15:15	C-1	密集市街地の建物群を対象にした近接デジタル写真測量におけるパスポイントの自動選択 ○太田祐喜・須崎純一 (京都大学)	15:00-15:15	F-1	連続画像を用いた人ナビの検討 ○福井直人・森 宣彦 (大阪工業大学)
15:15-15:30	C-2	バンドル調整計算と地球曲率に関する一考察 ○新名恭仁・織田和夫 (アジア航測)	15:15-15:30	F-2	位置情報をキーとした図面と全周囲映像の統合管理手法の有効性に関する検討 ○野中秀樹・山田秀之・池田辰也 (アジア航測)・その他 1 名
15:30-15:45	C-3	段階的マッチングによる自動対応点取得 ○織田和夫・新名恭仁 (アジア航測)	15:30-15:45	F-3	モバイルユーザーの挙動情報を用いたプッシュ型位置情報配信 ○中川雅史・岩下裕幸 (芝浦工業大学)・海老沼拓史 (東京大学)・その他 2 名
15:45-16:00	C-4	逆投影法を用いた自動標高抽出の処理時間効率化について ○杉山史典 (朝日航洋)・近津博文 (東京電機大学)	15:45-16:00	F-4	農村工学分野でジオウェブの実用化に関する実験とその問題点について ○山田康晴 (農村工学研究所)
			16:00-16:15	F-5	野生生物の生息適地推定のための GAP 解析: 亀山市ニホンザルを対象として ○土居理雅 (三重大学)・サンガ・ンゴイ・カザディ (立命館アジア太平洋大学)
16:15-16:30	休 憩				
16:30-17:30	特別講演会 題 目: 「Investigating for potential renewable energy resources in Africa using GIS and remote sensing techniques.」 講演者: Prof. Dr. SANGA-NGOIE Kazadi: 立命館アジア太平洋大学				
18:30-20:30	懇親会会場: 「亀の井ホテル別府店」(別府市中央町5-17) 会費: 5,000円 (学生 4,000円)				

第 2 日 目 10月21日 (金)

第一会場			第二会場		
セッション G	写真測量 (アルゴリズム 2) 司会 柳 秀治 (日本測量協会)		セッション K	衛星リモートセンシング (都市) 司会 松岡真如 (高知大学)	
9:30-9:45	G-1	デジタルカメラ画像の色収差補正 ○阿曾沼和義・松岡龍治 (国際航業)	9:30-9:45	K-1	方位角を用いた多偏波 SAR データからの建物抽出 ○梶本宗義・須崎純一 (京都大学)
9:45-10:00	G-2	廉価版デジタルカメラを用いた植生観測カメラの試作 (II) ○徳永研太・森山雅雄 (長崎大学)	9:45-10:00	K-2	地上画素寸法0.5m 以下級衛星画像を用いた地物判読性能の検討 小荒井 衛・○中埜貴元 (国土地理院)・峰島貞治 (日本スペースイメージング)・その他 3 名
10:00-10:15	G-3	市街地のデジタル航空カメラ画像における影領域抽出と補正について ○鈴木英夫 (朝日航洋)・近津博文 (東京電機大学)	10:00-10:15	K-3	関東地方の40年間の都市域の変化 ○Hasi Bagan・山形与志樹 (地球環境研究センター)
			10:15-10:30	K-4	半世紀にわたる都市型開発パターンと減災対策 ○磯部邦昭 (アジア航測)・杉村俊郎 (リモート・センシング技術センター)
10:30-10:45	休 憩				

セッションH	近接写真測量	司会 中川雅史 (芝浦工業大学)	セッションL	衛星リモートセンシング (水文・水環境)	司会 中埜貴元 (国土地理院)
10:45-11:00	H-1	簡便的近接デジタル写真測量におけるマイクロ UAV の導入について ○石垣長基・近津博文 (東京電機大学)	10:45-11:00	L-1	衛星画像を用いた開発途上国電力開発事業調査のための地形図作成 ○内田 修・平松孝晋 (アジア航測)・猿橋崇央 (ニュージェック)・その他2名
11:00-11:15	H-2	UAVを用いた近接写真測量における手ぶれ防止機能の効果について ○守家厳太郎・近津博文 (東京電機大学)	11:00-11:15	L-2	衛星画像と標高データを用いたインド南部チェンナイ市周辺の貯水量の変化推定 ○岡本勝男 (農業環境技術研究所)・川島博之・水島 司 (東京大学)
11:15-11:30	H-3	民生用デジタルカメラのデジタルズームを用いた近接デジタル写真測量の実用化について ○和久津龍太・近津博文 (東京電機大学)	11:15-11:30	L-3	多バンド高分解能衛星画像 WorldView-2の湿原環境評価への適用可能性 ○高田雅之 (環境科学研究中心)・齋藤健一 (シン技術コンサル)・三島啓雄 (北海道大学)・その他1名
11:30-11:45	H-4	超近接デジタル写真測量による欠測箇所同定システムの構築について ○柳 秀治 (日本測量協会)・近津博文 (東京電機大学)	11:30-11:45	L-4	MODIS データによる有明海の濁度推移推定 新井康平・○猿澤雄一 (佐賀大学)
11:45-12:00	H-5	耕作放棄地の放牧を目的とした、写真測量による草量調査 ○弓場憲生 (広島県立総合技術研究所)			

12:00-13:00

昼 食

セッションI	地上レーザ計測	司会 國井洋一 (東京農業大学)	セッションM	衛星リモートセンシング (精度評価)	司会 今井靖晃 (国際航業)
13:00-13:15	I-1	地上 LiDAR を用いた建造物の構成要素の自動抽出 ○柴田泰宏・須崎純一 (京都大学)	13:00-13:15	M-1	ALOS/AVNIR-2と PRISM を用いたパンシャープン画像作成手法の比較 ○松岡真如 (高知大学)
13:15-13:30	I-2	車載型レーザ計測システムを使用したトンネル内壁面の位置精度検証 ○小泉 恵・廣田義昭・井久保昌博 (アジア航測)・その他1名	13:15-13:30	M-2	屋内外シームレス測位実現のための位置情報取得方法の提案 ○竹内明香・白石宗一郎・鹿田正昭 (金沢工業大学)
13:30-13:45	I-3	レーザーキャナの反射強度・反射率による宮古島石灰華段丘の解析 ○田中邦一 (日本大学)・松田重雄 (リーグルジャパン)・小元久仁夫 (日本大学)	13:30-13:45	M-3	GeoEye-1オルソ画像製品の位置正確度評価 峰島貞治・○中田晃司 (日本スペースイメージング)・井出順子 (国土地理院)・その他3名
13:45-14:00	I-4	自律移動ロボットレース大会「つくばチャレンジ」における三次元地図生成 ○中川雅史・倉持里史・中西杏奈 (芝浦工業大学)・その他1名	13:45-14:00	M-4	レーダグラメトリによる標高データにおける傾斜の影響 ○藺部 礼・石塚淑大・寶楽 裕 (パスコ)・その他2名

14:00-14:15

休 憩

セッションJ	航空レーザ計測	司会 坂元光輝 (パスコ)	セッションN	衛星リモートセンシング (植生)	司会 遠藤貴宏 (東京大学)
14:15-14:30	J-1	地形変化にも対応可能な航空機 LiDAR データからのフィルタリングと DTM 推定 ○須崎純一 (京都大学)	14:15-14:30	N-1	フラクタルによる樹木模擬生成及び生成樹木の光線追跡法による光学特性の解明 新井康平・○有高宏顕 (佐賀大学)
14:30-14:45	J-2	航空レーザスキャナおよび中判デジタルカメラを用いた空間データの取得について ○中野一也 (朝日航洋/東京電機大学)・近津博文 (東京電機大学)	14:30-14:45	N-2	出穂期のハイパースペクトルデータによるオーストラリア小麦の生育モニタリング ○今井靖晃・赤松幸生 (国際航業)・武田知己 (資源・環境観測解析センター)・その他4名
14:45-15:00	J-3	反射強度データを用いた森林レーザマップの活用 ○大野勝正・伊藤史彦・小川吉平 (アジア航測)・その他2名	14:45-15:00	N-3	ALOS/AVNIR-2画像を用いた領域分割と決定木分類手法による熱帯森林地域の土地被覆分類 ○松岡真如 (高知大学)
15:00-15:15	J-4	航空レーザスキャナによる農作物の群落情報の取得 ○谷 宏・小島康人・中野潤一 (北海道大学)・その他5名	15:00-15:15	N-4	小型・軽量の樹木緑葉分光特性取得装置の開発 ○兵頭竜二 (長崎県工業技術センター)

15:15-15:30

閉会のあいさつ 副会長 近津 博文

## B-CON PLAZAのご案内

B-CON PLAZA (ビーコンプラザ) (別府国際コンベンションセンター)

〒874-0828 大分県別府市山の手町12-1

電話：0977-26-7111 FAX：0977-26-7100

Eメール：info@b-conplaza.jp

Website：http://www.b-conplaza.jp

アクセス：JR別府駅から徒歩15分(約1.3km)

亀の井バスで別府駅西口より③⑧のバスにてビーコンプラザ前下車(バス5分)

